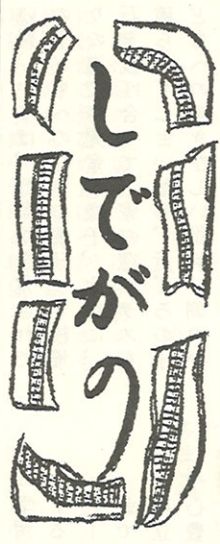




第15回万古祭協賛作品展



しでがの通信
第58号
羽津小 P・T・A
編集発行
発行所 羽津小学校

会員の皆様、平素はPTA活動に、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

はからずも皆様のご推挙に依り、本校の会長という大任を仰せつかり、その責務の重さを痛感致すところでございます。

さて、私、総金の席上で申し上げますように、このような大任を果せるような器ではございませんが……。

今日、この一年間ともに協力・活動して頂く本部役員初め、各部の部長・副部长、そして委員の方方も、選出されました。

お蔭様で、誠に誠実であり、行動旺盛な方々である事を、心より喜んでおります。

PTA会長 篠田 勇

新年度にあたり

目	次
PTA会長挨拶	1
学校長挨拶	2
人事異動	2
職員組織	3
専任部だより	4
昭和五十二年度役員	5
教師の願い	7

その方々と、本校PTA会則に従い、学校・家庭・社会相互の運営係とさせて頂き、諸先輩の偉業を参考にしながら、益々本校の発展のために、内容の充実を計りながら前進する覚悟です。

それには、諸会合、諸行事に一人でも多く参加して頂く事が必要であります。

役員の方々も、非常に若い方が多くなりましたので、本心に嬉しい事です。

若く、明るく、楽しいPTA活動が出来ますよう祈願致します。



朝の一時と 本年度の教育目標

学校長 村 木 明 義

「おはようございます。」「おはようございます。」校門を入るなり子どもたちよりの朝の元氣のよいあいさつ、「おはよう。」と、あいさつを交しながら、今日もぼんやりできないぞと、心を励まして部屋に入りますが、運動場のあちらこちらでは、ボールを手に、遊具を相手に、楽しく遊ぶ子どもたち、又、一方では教室のおそうじから運動場での紙くづ拾いに草取り、一限の学習準備にと、それぞれ何かの目的をもち、今日一日の学校生活に心を励ましているように思われます。

職員室では、次々にかかる電話が一層忙しさをかきたてます。頭痛での欠席の知らせやら、授業がいやで欠席する児童の訴え、忘れもので子どもに知らせてほしい親、中には、野菜畑を荒されて子どもへの注意の要望、学校帰りの道での児童の様子、それに、石を投げ合って、家の窓ガラスを破られてしまった等、近ごろの子どもへの手きびしい批判。朝の少しいの間ですが、子どもの楽しい朝

の一時とは対象的に、いろいろな問題が知らされてきます。朝は本日の教育活動の出発であり、明日へのつながりとして極めて大切です。

朝の問題も教育の中に取り入れての授業がはじめられます。どうか今日一日も、楽しく、たくましく育つ一日であるように願わずにいられます。

ところで、こうした教育活動も学年始めには、全職員で、本年度の学校での目標を話し合うことになっており、次のような努力目標をたてました。羽津小の子どもが幸に楽しく学習に励むために

- ◇自ら考え、すゝんで力いっぱいやりぬく子どもに。
- 。根気をもって、何ごとも最後までやりぬく子ども。
- 。学習や、読書などすすんでする子ども。
- 。ノートは、ていねいに最後まで使用する子ども。
- ◇人の立場を考え、判断力をもつ心豊かな子ども。
- 。お友達と仲よく、困っている

るときには助けあう子どもになりましょう。

- 。むだづかいをやめ、物を大切にしましょう。
- 。人の立場になって考え、人に迷惑をかけない子ども。
- ◇健康で安全な生活の習慣を身につけ、たくましいからだづくりにげむ子ども。
- 。交通安全のきまりを守る子ども。
- 。暑さ寒さにまげず元気に運動にげむ子ども。
- 。給食をのこさず食べる子ども。

しかし、こうした目標も、学校で一生懸命努力し実現をはかっていますが、家庭の協力と理解がなかったら十分な成果を上げることができません。どうか家庭での児童の生活のなかからも、地域の方にもいろいろな機会に御指導、御協力をお願いしたいと思います。

人事異動

- 転出
- 教諭 志村 量勝 笹川東小へ
 - 小林 久美 西橋北小へ
 - 給食 市川 禎子 海蔵小へ
 - みはと学園
 - 教諭 中川 清二 神前小へ

転入

- 教諭 門脇 秀雄 富田小より
- 松井 妙 大矢知小より
- 高橋てる子 中部西小より
- 安藤 勤 新任
- 長谷部規子 新任
- 給食 伊藤 栄美 海蔵小より
- みはと学園 清水 善衛 市教委より
- 教諭 杉浦 洋子 新任

新任あいさつ

門脇 秀雄

四月から羽津小学校に勤務することになりました。同じ市内でも、地区、学校によってそれぞれが違ったものがあります。一日も早く地区のこと、学校のことを知るために努力をしております。

ようやく一ヶ月たち、おおよそのこともわかってきましたので、羽津地区、羽津小の子どもたちのためにがんばりたいと思っております。どうぞよろしくお願ひします。

松 井 妙

西は緑の垂坂山、東は伊勢の海にわたる景勝の地にそびえしかも史上を賑わした東海道に臨んだ環境にある羽津小学校へ転任させて頂いて嬉しい気持ちでおります。古い歴史を持つ本校も立派な校舎が建築され美しい緑のある運動場で子ども達は元氣一杯 本当に楽しそうです。私も恵まれた本校で前からの先生方や、PTAの皆様御指導を頂きまして子ども達の幸のために頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひ致します。

高 橋 てる子

春風と共に羽津小学校へ転任した私を迎へてくれたのは、美しく咲き乱れた校庭の桜並木。青空に描かれたようなほのかな花の色にすっかりご気嫌をよくした私はいそいそと校門をくぐりました。

現在、近代的な新校舎の中で、四年五組の四十一の瞳と共に、笑ったり、おこったりの楽しい日々を過しています。信条「鉄は熱いうちに打て」。此の度、中部西小学校から転任致しました。至らぬ者でございます

すが才一ぱいやり度いと存じて居ります。何卒よろしくお願ひ致します。

長谷部 規子

四日市市立羽津小学校に、転任と知らされた時は、四日市の公害が頭に浮びました。でも、驚いたことに、四月三日に 地図をたよりに この学校を捜し当て校門をくぐると 桜が満開、楓の緑が目にしみ、ひとときぼんやりたらずんでいました。こんなすばらしい学校で 子どもたちといっしょに勉強したり遊んだりできるのは、本当に幸だと思えます。

安 藤 勤

新緑と膚に触れる風が、一段と爽やかな陽気となって参りました。さて、この度、新採として羽津小学校に着任致しました。よろしくお願ひ申し上げます。着任して、まだ一月余りですが、万古焼等の羽津地区の伝統ある豊かな環境と

どもたちに接し、大いなる喜びを感じております。しかしながら、何分にも見ること、聞くこと全てに不案内な為、戸惑うこと頻りであります。それ故、今後とも精一杯、がんばっていきたくと思っておりますので、よろしく御指導くださいますよう、お願ひ申し上げます。

職員組織

年 組	担任名	町担任
校長	村木 明義	
教頭	小塚久美雄	
一	小林 秋次	霞・白須賀
二	筒井 和子	八田一・二
三	浜野佐都子	八田三
四	広瀬 松代	羽津一
五	水谷きみ子	別名三
六	服部あさを	羽津二
二	平子伊都子	別名一
二	山田 芳枝	山 手
三	斉藤 雅子	別名二
四	門脇 秀雄	羽津山東
五	長谷部規子	別名一
三	安藤 勤	別名四
二	平野 隆子	金 場
三	中林 るみ	羽津三
四	大河内そえ	羽津中
五	溝口 保子	別名四
四	三村 恵子	羽津山東
二	水谷 敏夫	城 山
三	仲村ゆき子	羽津山西

専 科	養護教 主 事	給 食	用 務	給 補	休 職
一	伊藤 光	伊藤 久子	川合 淳子	伊藤みさを	矢田 木角
二	鏡味 隆雄	伊藤 久子	水谷富美子		
三	山本 滋代	伊藤 久子	伊藤としゑ		
四	鏡味 隆雄	伊藤 久子	伊藤としゑ		
五	鏡味 隆雄	伊藤 久子	伊藤としゑ		
六	鏡味 隆雄	伊藤 久子	伊藤としゑ		



文化 部

部長 小川 良二
伝統のある「しでの」を中心とした、文化部長に教養のない私...
文化部二十五名、一つ一つを勉強し、又先輩の方に教えていただき、チーム・ワークを大切に一生懸命がんばりたいと思います。

- 「しでの」年四回発行
町別懇談会 町代表に頼む
やきもの教室 八月予定
学級懇談会 六月・二月
講演会と両親学級
歴史、自然をさぐる
十月ごろ予定

以上五月十二日の第一回部会にて決定いたしました。
このような活動や催しに、P・T・A、会員、一人でも多く出席されたいことを期待いたします。

福祉保健部

部長 溝口かつ枝
福祉保健部長と言う大切な仕事をお引受けしてとまどいの日々です。
長男が小学校に入学してから早や五年の歳月がたちましたが、P

TA活動の本質を理解しないまま、今日まで過して参りました自分を深く反省しながら、今年度のPTA活動方針の中から私達の部に課せられた「子供達の健康と幸せ」を手にし、仕事の重要性和むずかしさをひしひしと身に感じ、この一年間無事職責を果たすことが出来るのかと不安をいだいております。

学習活動、文化活動等をおして親たちにおしが結ばれ自然に家庭における親子関係を活気づけ、さらに家庭と地域が一本となり、ねばり強く長い活動を幅広くすすめることが子供たちの幸せのために働く私たちPTAの姿ではないでしょうか。
未熟な者ですが、給食試食会、バザー等の行事には、みなさんの御協力をいただきながら、この一年間目的達成のための一助となるよう努力をいたしたいと思っております。

専門部

母 親 部
部長 藤井 郁子
大変なお役目を仰せつかり、経験の浅い私に努めますかどうか心許ない次第です。

だより

とにかく複雑な私です。前年度の坂倉部長さんのようにキメ細かには参りませんが、部員の方々の、お力添えを仰ぎながら、より有意義な部活動が進められますよう、願うばかりです。
さて、本年度の目標を、肩の凝らない母親部として、お一人でも多く参加頂けるよう、無理のない計画を致しました。

- 1. 家庭教育学級の講演会(七月頃)
(塾のこと、塾のこと、食生活のこと等、身近なことをテーマに。)
2. 食品工場見学(九月頃)
(なるべく費用のからさない、親しみ深い食品工場を試案中)
3. 給食試食会
バザー
福祉保
健部と共催
4. 料理教室(十二月頃)
(簡単に出来る手作りおやつ)
等ご希望、ご意見をとり入れまして、より親睦を深め乍ら達成出来ますよう、皆様のご指導、ご協力をお願い致します。



安 全 部

部長 別所 一美
昭和五十二年度PTA専門部活動発足と同時に安全部部長に指名されました、別所一美です。
何分にも私事未知の世界でありませぬので不安を感じておりますが、この一年間受けた以上一生懸命務めさせていただきます。安全部のため会員全員の暖かい御支援御協力を賜ります様お願い申し上げます。

環境整備部

部長 藤井 薫
昨年の安全部長に引続き、本年は環境整備部長という大役を引き受け責任を感じています。
本年度の環境整備部として、は、校舎は新しくなりあまり問題はないのですが、雨が降る度に、校舎と校舎の間が、池のように雨水がたまるので、何とかしたいと思っております。

来る六月十二日(日曜日)に、運動場北側コンクリート平板を、中校舎の方へ移す。それと毎年恒例の夏休み最終の(日曜日)の草取りですが、部員さん始め会員の皆々様の御協力をお願いします。
新校舎が出来てから花壇が少なくなり、非常に淋しいので、今年度は是非記念になるような立派な花壇を作りたいと思っております。

昭和五十二年 度

役 員

五十二年度の安全部としましては、昨年に引き続き今年度も(安全協会の協力を得まして交通安全教室を開きたいと思っております)児童、先生、会員全部の参加を切に願います。

本 部 役 員

- 会長 篠田 勇 富士
副会長 市林 肇 羽津三
書記 森 憲一 羽津一
会計 森 和一 別名一
監査 福山 秀郎 城 山
松岡 純子 羽津山
村木校長・小塚教頭・小林・田岡

専 問 部 長

- 文 化 小川 良二 羽津二
福祉保健 溝口 隆蔵 別名五
環境整備 藤井 薫 大宮南
母 親 藤井 郁子 大宮東
安 全 別所 一美 別名六

学 年 代 表

- 一年 石田 順彦 羽津山東
二年 藤井 賢一 羽津一
三年 小川 良二 羽津二

町 代 表 ・ 町 委 員

- 白須賀 久志本克美 九鬼 方昭
霞ヶ浦 横塚 秀射 小林貢一郎
富士 花井 宏雄 広瀬 己朗
金 場 森 克己 山下 誠
城 山 藤谷 英樹 酒井 勝美
小林 政弘
羽津一 藤井 茂一 田島規矩郎
羽津二 山本 逸三 森 逸郎
藤津三 藤井 由三 広瀬 健
羽津中 益城 義博 光岡 礼治
羽津山 山下 幸翁 前田 勉
内田 芳和 金森 武夫
佐藤 信義 倉橋 巖
八 田 宮村 貞夫 荒木 吉彦

大 宮 南 東

渥美貞三

学 級 委 員

鹿島たか子

大 宮 北

伊藤 幸治

大 宮 西

井上 久

別 名 一

出口 栄三

別 名 二

清水 俊介

別 名 三

酒井 庄三

別 名 四

柳川 優

別 名 五 六

別所一美

山 手

宮崎 武夫

い か る が

梶 憲三

三 一 五

伊東 国男

四一	笹井 幹男	大宮四
四一	水谷 真吾	別名四
四二	小井 雄平	羽津一
四二	川村 勝	八田一
四三	森 貢	別名四
四三	小川 登	大宮西
四四	藤井 泰	城山
四四	岡田 耕作	いかるが
四四	島田 晃明	羽津山
四五	常盤井礼十	羽津二
五一	藤井 薫	大宮南
五一	一木 正幸	緑ヶ丘西
五一	小川 昭彦	羽津三
五二	大森 治彦	山手
五二	山本 俊一	羽津一
五三	竹内 保行	羽津山
五三	位田 清治	大宮北
五四	大庭 長作	金場
五四	山田 佳良	羽津山
五五	森 源八	城山
六一	橋元 慶男	羽津山
六一	広瀬 隆	羽津山
六一	中森 進	別名一
六一	服部 一二	別名四
六一	藤井 昌男	大宮東
六一	真野 栄	緑ヶ丘西
六一	伊藤 吉信	別名一
六一	稲垣 清祐	羽津山
六一	柴田 孝光	別名二
六一	出口 伸夫	八田一
六一	伊藤喜一郎	山手

昭和52年度活動計画

	文 化	環 ・ 整	福 ・ 保	安 全	母 親
4					
5				部 会	
6	しでがの (58号) 学習参観懇談	環境整備作業	球技大会 (ソフト)	立哨委員会 危険箇所調	
7	しでがの (59号)	部 会		自転車点検 救急講習会 交通安全教室	家庭教育学級
8	やきもの教室	校地整備作業		かすみプール 補導とパトロール	
9			部 会	部 会	部 会 工場見学
10	両親学級と 講演会		給食試食会 部 会		給食試食会
11			パザ -		パザ -
12	しでがの (60号)			店の周辺の補導	料理教室 (手づくりのおやつ)
1					
2	学習参観と 懇談会			部 会	部 会
3	しでがの (61号)			立哨委員会	

今年の抱負

六年 担任一同

ある子どもに育てたい。以上のことを育成するため、

- (1)心もからだも健康な子
- (2)進んで学習する子
- (3)最後までやりとげる子
- (4)お互いを大事にする子の目標をきめ努力したい。このため、小集団の育成に力を入れ、目標達成のための手だてとしたい。この一年が、子どもたちにとってよりよい一年になるよう、各担任がせいっぱいがんばりたいと思っている。

生き方をさぐる

五年 担任一同

教育一人間を育てる一かけがえない一人一人の命にふさわしい生き方を求めさせ、その実現への意欲づけをすること。

これからの社会を背負って立つ若者に、たくましい気力が失われていくとしたら……この荒廃を救う道はないのでしょうか。

それには、親は仕事、教師は知識の伝達、子は学習といった分業的生活を改め、三者それぞれの生活の中で、自分にふさわしい目標を持ち、常に前進向上への実践を重ね続けることだと思えます。

子どもの本箱

父の日にはまだ日があるが父親の姿が印象的に描かれた子どもの本をいくつか紹介しよう。

九人も子どものいる写真屋一家の一年を描いた『寺町三丁目十一番地』(渡辺茂男 福音館 一二〇〇円)は、いったんこうと決めたら絶対あととへひかない頑固者だが人一倍子ばんのうな父親の姿を、たのしく描いている。

ダメなおとうさんの下で スウェーデンのある島に、夏休みをすごしにやってきた一家の物



こんな子に育てたい

一年 担任一同

- 担任して一か月半、それぞれの子ども、さまざまなお姿を見ることができました。この子どもたちの健やかな成長を願い、次の諸点に努力したいと思えます。
- (一) 話すことができる子に。
 - (二) いろいろなことより、肝心な時に必要な事はっきり話せる子に。
 - (三) 自分で、できる子に。
- 助けを待たずに、事に当れるような心がまえを持った子に。
- 礼儀正しい子に。
- あいさつや作法をきちんとし、友だちの事も考えてやれる子に。

二年 担任一同

学校生活を一年間経験しただけに、ひとりひとりの顔には二年生として誇りに満ちあふれ、さらに大きく伸びようとする意欲がうかがわれます。

わたしたち二年生の担任は、力を合せて、子どもたちひとりひとりの力を伸ばしていくように

んばりたいと思えます。一年間、皆さんのご理解とご協力を、お願いいたします。

三年 担任一同

- 三年生は、小学校生活の中で最も力にあふれ、思いきってあらゆるものにぶつかり、自分の心身の力を試そうとする時期であります。また、集団意識も高まり、友人関係を大切にするようになってきます。そこで、この特徴を伸ばし、意識を高めるために
1. きまりを守り、友達と仲よく助け合う子供
 2. 進んで働き、ねばり強く最後までやりぬく子供
 3. 自分で考え、よいと思うことは実行できる子供
- は実行できる子供になって、くれることを願っております。

四年 担任一同

この学年は、身体的にも精神的にも著しい発達や変化の現われる時期である。健康で自他の人格を重んじ、創造性に富み、実践力の

語『わたしたちの島で』(リンドグレーン 岩波書店 一四〇〇円)には、何ごとにも一生懸命だが、いつもうまくいくとは限らず、子どもっぽいところもあるが、自然と子どもへの愛情にあふれた魅力あるパパが登場する。

同じ作者の作品だが、みなし子の少年が、空想の国に憧れの父をもとめる『ミオよ、わたしのミオ』(岩波書店 一二〇〇円)は、どこか悲しい雰囲気があり、心にしみじみと伝わるファンタジー。

大家族でにぎやかな明るい家庭がある一方、崩壊した家庭にあって悩む子どもを描いた物語もある。『ふたりのロッテ』(ケストナ 岩波書店 八〇〇円)は、離婚した両親をもとのさやにおさめるふたごの姉妹を明るく描いたものだが、『光と影の序曲』(レンダール 大日本図書 一三〇〇円)

や、『カレンの日記』(ブルーム 偕成社 九五〇円)は、別れなければならなかった両親のもとで、大人の社会の現実を直面した、思春期の少女の心のゆらめきを扱っている。

戦後の日本の一地方を舞台にした『旅しばいのくるころ』(佐々木赫子 偕成社 九五〇円)は、飲んだくれの父と、気力をなくした母のもとでたくましく生きる子どもたちを扱い、感動をよぶ作品

である。

全員委員会報告

☆☆☆☆☆☆☆☆

である。

昭和五十二年第一回全員委員会は四月二十日午後二時より開催され席上、去る三月十四日常任委員会(新年度町代表を含む)に於て指名された役員候補により選挙の結果次の方々が昭和五十二年役員として選出されました。

- 会長 篠田 勇
 - 副会長 市林 肇
 - 書記 森 憲一
 - 書記 森 和一
 - 会計 森 和一
 - 会計監査 福山 秀郎
 - 〃 松岡 純子
- 役員選挙に引続き学年別に分れ、学年代表の選出が行われました。

第二回全員委員会は五月四日(水)午後一時三十分より開催されました。この全員委員会では

- 一、全体会
- 二、専門部所属についての説明と決定
- 三、専門部別会議についての説明
- 四、専門部別会議
- 五、部長、副部長の選任
- 六、部員名簿の作成
- 七、活動計画の立案
- 八、活動計画については、別途に

部会を開き立案する部もありました。

常任委員会だより

☆☆☆☆☆☆☆☆

本年度第一回、第二回常任委員会に次のように開催されましたので報告させていただきます。

◎第一回常任委員会四月二十二日

- 一、報告
- 1. 第一回全員委員会の結果
- 2. 市P連関係行事について
- 3. 市子連子どもまつりについて
- 二、協議事項
- 1. 各専門部所属のふりわけ、町委員、学級委員を夫々の専門部にふりわける作業をしていたゞきました。
- 2. その他
- 三、学校行事報告

◎第二回常任委員会 五月十三日

- 一、報告
- 1. 市P行事関係
- 2. 文化・福祉保健部会報告
- 3. プール建設等に関して
- 二、各専門部長、副部長の選出結果報告と確認
- 三、協議
- 1. 昭和五十二年活動計画に

ついて。

2. 備品購入について。

カラーTV未設置学級へ、保険団体で購入させていただくことをご承認いたゞきました。

- 3. 町別会の実施について
- 4. その他



です
さいど

★五十二年第一号を、お届けします。

経験のない私達、あれやこれやで苦労しましたが、今ようやく出来上り、うれしく思います。

★会員皆様の原稿が、必要です。ご意見、ご感想、エッセイ等どんな事でも結構ですから、どしどしご投稿下さい。

★投書箱は、給食室前の渡り廊下につるしてあります。

★一年間、編集部員一同、一生懸命がんばりますのでよろしく!